



#### 【はじめに】

今春は日本を代表する著名なお二人による講演会開催と熊本市近郊の最先端半導体 450mm 装置を手掛けるメーカー2社を訪問し、また第10回ゴルフコンペも併催致しました。4/22、4/23、4/24の3日間11名のご参加を頂きました。

#### 【講演会:4/22 午後 熊本大学】

- ◆インテル株式会社取締役副社長 阿部剛士氏  
「イノベーションは止まらない！-半導体産業・ICT産業の動向とチャレンジ-」
- ◆経産省商務情報政策局長 富田健介氏  
「日本のエレクトロニクス産業の将来的課題」

めったにお目に掛かれないお二人の大変貴重なお話で、とても身になる講演会でした。準備には5ヵ月間を要しましたが無事に終わりホッとしました。

#### 【見学会:4/23 午前 平田機工株式会社】

1951年12月創業の熊本の優良企業である平田機工株式会社を訪問しました。

平田社長に会社概要をご説明頂きました。多数の技術者を抱える技術集団で、顧客の仕様に細かく対応しております。



平田社長

国内生産拠点、生産に必要な多種多様な設備と広大な組立試運転スペース及びクリーンルームを保有しており、設計から生産、更に立上まで一貫した体制を構築されております。まさに顧客の為にかゆい所に手を差し伸べることを日々考えている真摯な姿勢が表れておりました。特に印象に残っているのは、様々な工作機械を多数取り揃えており、顧客の特別な仕様に対応すべく部品一点から製作出来る体制です。一見、外注した方が遙かに効率的でコストも低く押えることが出来ると感じますが、一点モノを作ることで顧客対応力が向上、次のレポートにも繋がるという、顧客を大事にする姿勢がここにも感じられました。現在では海外にも生産拠点を展開するグローバル企業として「Hirata」ブランド製品が世界中で活躍しています。

そんな「Hirata」が手掛ける商品は、様々な産業に対応しており、半導体関連生産設備はもちろんのこと、

FPD 生産関連設備や自動車関連生産設備等、主に搬送系を中心とした商品に強みを持っております。この度、工場見学させて頂いたのは、熊本工場、楠野工場の2ヶ所でした。熊本本部のある熊本工場は様々な工作機械が効率良く配備され、様々な部品が生産されていました。一貫生産されていることが実感出来ました。また、印象的だったのが大型の第10世代のFPD用搬送ロボットが試運転しており、とても迫力があり見入ってしまいました。



第10世代 FPD 搬送ロボット

また、出荷待ちの造船用の大型検査装置もあり、対応力の底力を見ることが出来ました。

次に半導体製品用の工場である楠野工場を見学しました。主力製品の「EFEM/ソーター」のデモを見学させて頂きました。このデモ機はわざわざクリーンルームから前室まで移動して頂いておりました。半導体産業の参入は後発であった「Hirata」でありましたが、300mm用装置の開発をいち早く手がけ、次々に製品を投入への参入は後発であった「Hirata」でありましたが、300mm用装置の開発をいち早く手がけ、次々に製品を投入しました。先行の利を生かしながら地道な拡販活動により、今では大口径ウェハの搬送システムと言えば、EFEM(Equipment Front End Module)といわれる程に評価が高く、450mmも積極的に取り組まれております。G450Cにも実績があります。



300mm EFEM/ソーター

今後も積極的に取り組まれていくとのことと最先端の半導体搬送システムメーカーとしての地位を確立されていくものとご活躍を願います。

**[見学会:4/23 午後 東京エレクトロン九州株式会社]**



平田機工社屋

午後からは、世界的な企業である東京エレクトロンのグループ会社である、東京エレクトロン九州株式会社を訪問しました。SSIS ツアーとしては2度目の訪問となります。

TEL 九州・合志事業所は、TEL グループの中でも主力製品であるコーターデベロッパー(Clean Track)の生産を担っております。現在では世界トップシェアを誇る装置です。

トレーニング施設を見学した際に、たまたま海外からトレーニングに来られている方々がおられ、まさに世界ブランドであることを実感しました。トレーニング用の装置も複数台設置されており、トレーニングセンターの充実ぶりはさすがでした。

生産ラインも見学させて頂きました。非常に大きな装置であることから装置を動かすのではなく、各部品を効率良く各装置へ配給出来るシステムを構築されており



LITHIUS ProZ (300 mm用)

ました。このことにより生産性を向上させると共に、無駄をなくしコスト競争にも負けない、世界を相手に戦う強い企業の見本とも思えました。

今後も日本を牽引するリーディングカンパニーとして、更にはアプライドマテリアルズとの良い合併効果を期待し、ご発展をお祈り致します。



東京エレクトロン九州ロビー

**[第10回 SSIS ゴルフコンペ:4/24**

**阿蘇湯ノ谷カントリークラブ]**

SSIS 主催の第10回オープンゴルフ大会は熊本県で60年の歴史がある一番古い名門コース、くまもと阿蘇カントリークラブ湯の谷コースにて開催しました。天気も初夏を思わせるような好天で、絶好のコンディションのもと和気あいあい、楽しいゴルフを満喫しました。名物コースの「馬の背(No.3 PAR5)」や「203 高地(No.5 PAR4)」等、山岳ならではの地形をフルに生かしたアップダウンが激しいタフなコースでした。景色も阿蘇山を望む360度パノラマが印象に残りました。競技は新ペリア方式で行い、実力を如何無く発揮された池野さんが優勝、ベスグロ・ニアピンも池野さんが総ナメで獲得されました。次回も楽しみにしたいと思います。

